

5つの基本方針

1 子育て環境の向上

1. 子育て世帯の経済的な負担の軽減を推進
2. 子どもが何人いても、働きながら安心して子育てができるよう保育環境を充実
3. 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援
4. 中学校給食の早期実現を支援

2 スポーツで地域活性化

1. 年齢や性別、障がいの有無に関わらずあらゆる人がスポーツを楽しめるよう、地域全体でスポーツを支える基盤を整備
2. 必修科目の武道・ダンスを通じて、礼節を学び、子どもの個性、表現力、想像力、基礎体力などを育成
3. トップアスリートとの交流を推進し、次世代青少年育成を支援
4. スポーツツーリズムによる市内経済活性化

3 DX (デジタル・トランスフォーメーション) 推進

1. 非対面・非来庁型行政サービスを推進、「書かない窓口」の実現を支援
2. 学習用端末による教育データを活用し、苦手な単元の集中学習を推進
3. 北部地区の買い物難民、防災、福祉など各地域の課題への対応
4. AI、RPAの活用による業務効率化をさらに推進

4 未来への投資

1. 行政のムダを徹底排除し時間とコストを圧縮、1円まで活かす効率的な市政経営を推進
2. 英語教育の質を向上させ、国際コミュニケーション能力を向上
3. 子どもたちが他者と連携・協働しながら、社会を生き抜く力を育む主権者教育を推進
4. 相鉄いずみの線延伸に伴う新駅設置を踏まえた北部地域のまちづくり

5 茅ヶ崎市議会の改革

1. 茅ヶ崎市長選と市議選を同時選挙にし経費削減
2. ICT化で議員の業務を効率化、時代にそぐわないムダを徹底排除
3. 超党派議員による議員立法、条例制定を提案
4. 市民に寄り添った議会「開かれた議会」を推進、若者世代の政治参加を後押し



「木山」ってどんな人間？

